

単元名

おいもの収穫祭をしよう ～おいもの収穫をみんなで楽しもう～

2年男子 2名 6年男子 2名 2年女子 1名
計 5名

1 単元のデザイン

児童の実態

- A児(2年男子) 周りの友達のことを考えずに行動してしまう。物事を深く考えず、思い付きで行動してしまう。解語彙が少なく、相手が話した内容を適切に理解することは難しい。新しいアイデアを思いついたり、自分の考えをまとめたり、発表したりすることが苦手である。
- B児(2年男子) 周りの友達のことを考えずに行動してしまう。自分の考えを持ちにくく、周りの意見に左右されてしまう。自分の意見を整理して発表することは苦手である。
- C児(2年女子) 理解語彙が少なく、相手の話した内容を適切に受け取ったり、自分の気持ちや考えを整理してまとめたり、適切に話したりすることが苦手である。周りの意見に左右されてしまうところがある。
- D児(6年男子) 理解語彙が少なく、相手の話した内容を適切に受け取ったり、周りの状況を理解して行動を起こしたりすることが難しい。失敗経験の多さから、自信がなく、自分の意見を発表することが苦手である。
- E児(6年男子) 相手の気持ちを推し量ったり、意図を適切に受け止めたりすることが苦手で、相手の気持ちを考えない言動をしてしまう所がある。自分の考えを整理してまとめたり、適切に伝えたりすることも苦手である。

単元について

- 本単元「おいもの収穫祭をしよう～おいもの収穫をみんなで楽しもう～」は、特別支援学校学習指導要領(平成30年)の内容「2 心理的な安定」の「(2) 状況の理解と変化への対応に関すること」、「3 人間関係の形成」の「(3) 他者意図や感情の理解に関すること」「集団への参加の基礎に関すること」、「6 コミュニケーション」の「(2) 言語の受容と表出に関すること」を指導内容とするものである。
- 本単元では、ひまわり学級のみんなで育てたさつまいもの収穫を、みんなでお祝いし、楽しむ「収穫祭」をゴールとすることで、より意欲的に取り組める単元であると考えます。そして、その準備、実行をできるだけ児童に任せ、より楽しめるお祭りにするためには、何をどうすれば良いのかを児童同士で考え、協働して準備、実行させることで、本校で育成を目指す資質・能力を育むことができる。さらに、一連の活動をやりきったという達成感を味わわせることで、自信を付けることもできる。

パフォーマンス課題について

○本単元では、ひまわり学級のみんなで育てたサツマイモの収穫をお祝いする「おいもの収穫祭」をみんなで計画、準備し、実行して楽しもうという内容のパフォーマンス課題を設定する。新たなアイデアを思いついたり、発表したりすることが苦手な児童であっても、「お祭りをして楽しむ」という分かりやすく、うきうきするようなゴールを設定することで、友達のことを考え、協力して活動する等、意欲的に活動することができるであろう。そして、お祭りをより楽しいものにしたいという意識を強く持たせ、計画、準備させることで、思考力、判断力が高められ、自分の考えを伝える表現力も育成されるであろう。協力しないとお祭りは成功しないため、相手の気持ちを考え、協働して活動する力も付けられる課題であると考えます。

思考を深める指導のポイント

- ひまわり学級メンバーの一人一人のことを常に意識させながら、みんなが楽しめる祭りにするための「お祭りのグッズ」「ゲーム」「料理」は何がいいのかを、児童から出させ、出てきた意見を、比較、分類、関連付けながら考えさせていく。
- 自分の考えは言葉だけでなく、タブレット端末を使って、絵や写真等で発表させ、自分の考えや意見を出しやすくする。
- 「おいもの収穫祭」をより楽しいお祭りにしようという意識を強くもたせる。

2 単元の目標

- ・ 各地で行われているお祭りの写真や動画を調べ、見比べながら、お祭りの目的やイメージをもつことができる。 【知識及び技能】
- ・ みんなが楽しめるお祭りをするためには、どのような内容にすればよいのかを考え、発表することができる。 【思考力、判断力、表現力等】
- ・ みんなが楽しめるお祭りにしようと、協働して考え、準備し、実行しようとする。 【学びに向かう力、人間性等】

3 単元の評価規準

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①本やインターネットを使って、各地のお祭りの様子やおいもの料理を調べることができる。 ②実際に作って、「おいもの収穫祭」にふさわしいか調べることができる。 ③収穫を祝うお祭りでは、どのようなことをしているのか、イメージをもつことができる。 ④各地で行われているお祭りの意味について、大まかに知ることができる。	①みんなが楽しめるお祭りをするために、どのような「お祭りのグッズ」「ゲーム」「料理」にすればよいのかを考え、発表することができる。 ②友達が発表した言葉や絵、写真等を比べたり、まとめたりしながら、自分の考えをもつことができる。 ③自分の考えを、言葉や絵、写真等を使って発表することができる。	①協働して、お祭りの準備をしたり、お祭りを実行したりするなど、意欲的に取り組もうとしている。

4 単元計画（全11時間）

次	時	学習内容	評価規準（評価方法）		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
一	1	課題の設定 昨年度のサツマイモの収穫の様子を振り返る。 パフォーマンス課題を設定し、学習計画を立てる。			
二	2	情報の収集 各地で行われているお祭りの写真や動画を調べ、見比べて、お祭りではどのようなことをしているのか見付け、お祭りのイメージをもつ。	◎知①③④（行動観察、タブレット分析）		
三	3	整理・分析 みんなが楽しめ、ひまわり学級で出来そうなお祭りの内容を考える。 関連付ける		◎思①③（行動観察、タブレット分析）	◎態①（行動観察）
	4	みんなが考えたお祭りの内容を、3つに分ける。 ひまわり学級の学級ごとに分担を決める。 分類する		○思①②（行動観察、タブレット分析）	
四	5	情報の収集 みんなが楽しく調理をし、おいしく食べられるおいもの料理のメニューを調べる。	◎知①（行動観察、タブレット分析）		
	6	みんなが調べたおいも料理を実際に調理し、手軽さ、おいしさなどを調べる。	◎知②（行動観察）		
	7 (本時)	みんなが調べたおいも料理のメニューの中から、おいもの収穫祭で食べる料理を決める。 比較する		◎思①②③（行動観察、タブレット分析）	
	8	収穫祭で食べるおいも料理のレシピを作り、役割分担を決める。			◎態①（行動観察）
五	9 ・ 10	実行 パフォーマンス課題に取り組む。 ・協力して、おいも料理を作る。 ・協力して、お祭りの会場準備をする。 ・みんなが協力して「おいもの収穫祭」をする。		◎思②（パフォーマンス課題）	◎態①（パフォーマンス課題）

11	振り返り	みんなが楽しく「おいもの収穫祭」をすることができたか振り返る。	◎思②③（行動観察、タブレット分析）
----	------	---------------------------------	--------------------

※指導に生かす評価を行う代表的な機会については「○」を、その中で特に学級全員の児童の学習状況について総括の資料にするために記録に残す評価を行う機会には「◎」を付けている。

5 本時の学習（本時7／11）

（1）本時の目標

【全体】

みんなが考えた「おいもの料理」の中から、おいもの収穫祭で調理し、食べる料理を、手軽さ、おいしさ等から考えることができる。 【思考・判断・表現】

【個別】

A児 (2年男子)	手軽さやおいしさから、おいもの収穫祭でみんなが作って、食べる料理は何がよいのか、友達の意見を参考にしながら考え、発表することができる。
B児 (2年男子)	手軽さやおいしさから、おいもの収穫祭でみんなが作って、食べる料理は何がよいのか、アドバイスや友達の意見等を参考にしながら考え、発表することができる。
C児 (2年女子)	おいもの収穫祭でみんなが作って、食べる料理は何がよいのか、アドバイスを受けたり、友達の意見を参考にしたりして考え、発表することができる。
D児 (6年男子)	手軽さやおいしさから、おいもの収穫祭でみんなが作って、食べる料理は何がよいのか、アドバイスを受けながら考え、発表することができる。
E児 (6年男子)	手軽さやおいしさから、おいもの収穫祭でみんなが作って、食べる料理は何がよいのか、友達の意見を参考に考え、理由を付けて発表することができる。

（2）学習の流れ

	学習活動 (○主な発問)	指導上の留意点（☆評価）(○主な発問に対する予想される児童の反応)					
		A児(2年)	B児(2年)	C児(2年)	D児(6年)	E児(6年)	全体
つかむ	1 前時の振り返りをする。	・前時の活動を想起させ、手軽さ、おいしさの表を確認する。	・前時の活動を想起させ、手軽さ、おいしさの表を確認する。	・前時の活動を想起させ、手軽さ、おいしさの表を確認する。	・前時の活動を想起させ、手軽さ、おいしさの表を確認する。	・前時の活動を想起させ、手軽さ、おいしさの表を確認する。	・前時に調べた手軽さ、おいしさをまとめた表を示す。
	2 学習のめあて（全体、個）を確認する。	おすすめの料理をくらべて、おいもの収穫祭でみんなが作って、食べる料理をきめよう。					
		・全体のめあて、個のめあてを確認させる。	・全体のめあて、個のめあてを確認させる。	・全体のめあて、個のめあてを確認させる。	・全体のめあて、個のめあてを確認させる。	・全体のめあて、個のめあてを確認させる。	・個のめあては、「料理を考える」「理由を言う」の2点を示す。
		・「みんな」とは誰なのかを確認させる。	・「みんな」とは誰なのかを確認させる。	・「みんな」とは誰なのかを確認させる。	・「みんな」とは誰なのかを確認させる。	・「みんな」とは誰なのかを確認させる。	・ひまわり学級の子の写真を掲示して、メンバーを意識させる。

考える	<p>学び合い①考えを広げながら思考する</p> <p>3 自分が評価した「手軽さ」「おいしさ」の結果と、おすすめの料理名をロイロノートのシートに書いて提出し、発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分が評価した「手軽さ」「おいしさ」の結果と、おすすめの料理名をロイロノートのシートに書かせ、提出させる。 簡単な理由を考えさせる。 <p>☆タブレットと言葉で発表できたか。【思】</p> <p>☆簡単な理由を発表することができたか。【思】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分が評価した「手軽さ」「おいしさ」の結果と、おすすめの料理名をロイロノートのシートに書かせ、提出させる。 アドバイスを受けながら、簡単な理由を考えさせる。 <p>☆タブレットと言葉で発表できたか。【思】</p> <p>☆簡単な理由を発表しようとしたか。【思】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分が評価した「手軽さ」「おいしさ」の結果と、おすすめの料理名を、アドバイスを受けながらロイロノートのシートに書かせ、提出させる。 アドバイスを受けながら、簡単な理由を考えさせる。 <p>☆タブレットで発表できたか。【思】</p> <p>☆簡単な理由を発表しようとしたか。【思】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分が評価した「手軽さ」「おいしさ」の結果と、おすすめの料理名をロイロノートのシートに書かせ、提出させる。 理由を考えさせる。 <p>☆タブレットと言葉で発表できたか。【思】</p> <p>☆理由を「手軽さ」「おいしさ」の観点から発表することができたか。【思】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ロイロノートのシートに、前時に自分が評価した「手軽さ」「おいしさ」の結果から考えたおすすめの料理名をそれぞれ1枚のシートに書かせ、提出させる。 指導者が、考えが出にくい子のそばに行き、思考を支援する。 理由の発表は、無理強いしない。
深める	<p>学び合い②比較しながら思考する</p> <p>4 黒板に整理された表を見たり、友達の意見を聞いたりして、どの料理にすればよいかを再考させる。 比較する</p> <p>○みんなが発表した料理名の「手軽さ」「おいしさ」の表を見てください。この表を見ながら「おいもの収穫祭」でひまわりのみんなが、作って食べる料理はどれにしたらいいのか、もう一度考えてみましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 黒板の表を見て、比べながらどの料理にすればよいか再考させる。 簡単な理由を考えさせる <p>○「おいしさの点数が高いから a の料理がいいです。」</p> <p>☆黒板の表や友達の意見を参考にし、どの料理にすればよいか考え、簡単な理由を発表することができたか。【思】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 黒板の表を見て、比べながらどの料理にすればよいか再考させる。 アドバイスを受けながら、簡単な理由を考えさせる。 <p>○「A君と同じで、aの料理がいいよ。」</p> <p>☆黒板の表や友達の意見を参考にし、どの料理にすればよいか考え、簡単な理由を考えたことができたか。【思】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 黒板の表を見て、アドバイスを受けながら比べ、どの料理にすればよいか再考させる。 アドバイスを受けながら、簡単な理由を考えさせる。 <p>○「手軽に作れたのでbの料理がいいです。」</p> <p>☆黒板の表や友達の意見を参考にし、どの料理にすればよいか考え、簡単な理由を考えたことができたか。【思】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 黒板の表を見て、比べながらどの料理にすればよいか再考させる。 アドバイスを受けながら、簡単な理由を考えさせる。 <p>○「ほくも、おいしさの点数が高い a の料理がいいです。」</p> <p>☆黒板の表や友達の意見を参考にし、どの料理にすればよいか考え、簡単な理由を考えたことができたか。【思】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 黒板の表を見て、比べながらどの料理にすればよいか再考させる。 簡単な理由を考えさせる <p>○「ひまわりのみんが作るのなら手軽さも大事だし、おいしさも大切だから c の料理がいいと思います。」</p> <p>☆黒板の表や友達の意見を参考にし、どの料理にすればよいか考え、簡単な理由を発表することができたか。【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> 黒板の表を見せ、比べるように促す。 ロイロノートのシートで提出させ、順番に聞いて発表させ、理由を言わせる。 理由の発表は、無理強いしない。 指導者が、考えが出にくい子のそばに行き、思考を支援する。 友達の意見を聞いて、さらに再考を促す発問をする。 児童の意見をまとめ、収穫祭で作って食べる料理を決める。
	<p>学び合い③考えを広げたり、深めたりする</p> <p>5 みんなの意見をまとめて決められた料理が、おいもの収穫祭で作って食べる料理としてふさわしいか確認させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 決められた料理が、みんなが作って食べるのにふさわしい料理になっているのか確認させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 決められた料理が、みんなが作って食べるのにふさわしい料理になっているのか確認させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 決められた料理が、みんなが作って食べるのにふさわしい料理になっているのか確認させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 決められた料理が、みんなが作って食べるのにふさわしい料理になっているのか確認させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 決められた料理が、みんなが作って食べるのにふさわしい料理になっているのか確認させる。 <ul style="list-style-type: none"> ひまわり学級のメンバーを意識させ、意見をまとめて決めた料理が、「みんなが」に合っているのか確認させる。

振り返る	6 学習の振り返りをする。	・全体のめあて、個のめあてが達成できたか確認させ、花丸カードを貼らせる。	・全体のめあて、個のめあてが達成できたか確認させ、花丸カードを貼らせる。	・全体のめあて、個のめあてが達成できたか確認させ、花丸カードを貼らせる。	・全体のめあて、個のめあてが達成できたか確認させ、花丸カードを貼らせる。	・全体のめあて、個のめあてが達成できたか確認させ、花丸カードを貼らせる。	・全体のめあて、個のめあてが達成できたか確認し、花丸カードを貼らせて、頑張ったことを認め合わせ、満足感や達成感をもたせるようにする。
	7 次時の活動を聞く。	・決まったおいしい料理のレシピを作り、役割分担することを確認させる。	・決まったおいしい料理のレシピを作り、役割分担することを確認させる。	・決まったおいしい料理のレシピを作り、役割分担することを確認させる。	・決まったおいしい料理のレシピを作り、役割分担することを確認させる。	・決まったおいしい料理のレシピを作り、役割分担することを確認させる。	・レシピ作りや役割分担すること伝え、気持ちを高める。

6 板書計画

おいものしゅうかくさいを しよう
～おいもの しゅうかくさいを みんなで たのしもう～

めあて

おいものしゅうかく祭で、みんながつくって食べるりょうりをきめよう。

個のめあて

ふり返り

りょうりのひょうか

くらべる

おすすめりのょうり

	りょうりを考える	理由を言う
Aくん	🍴🍴🍴	🍴🍴🍴
Bくん	🍴🍴🍴	🍴🍴🍴
Cさん	🍴🍴🍴	🍴🍴🍴
Dくん	🍴🍴🍴	🍴🍴🍴
Eくん	🍴🍴🍴	🍴🍴🍴

	a		b		c	
	手軽さ	おいさ	手軽さ	おいさ	手軽さ	おいさ
Aくん	3	5	4	3	3	4
Bくん	3	5	4	3	3	3
Cさん	3	4	5	3	2	3
Dくん	3	5	4	3	4	4
Eくん	3	3	4	3	4	5

	りょうり名	理由
Aくん	a	おいさの点が高い。
Bくん	a	おいさの点が高い。
Cさん	b	手軽さの点が高い。
Dくん	b	おいさの点が高い。
Eくん	c	手軽さとおいさがどちらも点が高い。

まとめ

しゅうかく祭で作って食べる料理は、()がふさわしい。